

平成 27 年 10 月 21 日提出

(宛先) 鎌倉市議会議長

議員名 渡邊 昌一郎

腰越漁港内に設置された手摺り、ベンチの色彩に関する質問主意書

鎌倉市議会基本条例第 7 条第 3 項（鎌倉市議会会議規則第 105 条）の規定により次のとおり質問する。

1 件名

腰越漁港に設置された手摺り、ベンチの色彩について

2 質問の要旨

腰越漁港の改修に伴い手摺りとベンチが設置されたが、木質系の色彩であり、海浜の風景にはそぐわない。平成 19 年 1 月に作成された「鎌倉市景観計画」の冊子（116 ページ）によれば、方針 1 : 美しい海浜景観の保全と創造の項目で、施設整備にあたっては…小動より西はオフホワイト 10YR8.5/0.5 を使用することになっている。

片瀬漁港の堤防の手摺りはオフホワイトになっている

- 何故、木質系の色彩のフェンス・ベンチにしたのか。
- 景観重要公共施設の整備方針・計画の基準と照合した上での配色なのか。

3 答弁を求める者

松尾市長

4 答弁の期限

① (平成 27 年 10 月 30 日まで) ・ 無

(理由 :

)